

交渉の議事要旨

(開催日時)

平成25年8月22日(木) 10:00~10:28(28分)

(開催場所)

網走開発建設部 別庁舎会議室

(出席者)

当局側(網走開発建設部)

大内 幸則(部長)、三木 満(次長)、吉田 進(総務課長)

職員団体側(全北海道開発局労働組合網走支部)

峰村 正明(執行委員長)、吉田 隆(執行副委員長)、笹原 正彦(執行委員)

中村 潤一(執行委員)、鳥海 昌彦(執行委員)

(議題)

- 1 当部におけるパワーハラスメントが行われない職場環境の整備について
- 2 当部における育児休業等を活用しやすい職場環境の整備について

(発言概要)

【議題1 当部におけるパワーハラスメントが行われない職場環境の整備について】

(職員団体) パワハラが行われない職場環境づくりについて、当部として何が重要と考えているか聞きたい。

(当局) パワハラについては、管理者・職員の間で、具体的にどのような行為がパワハラに該当するかについての認識を共有することが特に重要であると考えており、言動例の配布などによる周知啓発を図っているところである。

【議題2 当部における育児休業等を活用しやすい職場環境の整備について】

(職員団体) 職員が育児休業から復帰しやすい職場環境整備に努めていただきたい。

(当局) 育児休業中の職員に対しては、適宜、職場や業務等に関する必要な情報提供を行い、復帰の際には、業務分担に配慮するなどするよう、引き続き課所長の指導に努めてまいりたい。

文責は北海道開発局網走開発建設部当局(今後修正があり得る)